



2020年5月27日

## 新型 BMW 5 シリーズ

エクステリアの威厳を高め、インテリアの細部に至るまでを洗練させ、電動化により効率性を向上させ、ドライバー・アシスタンス、制御や操作、コネクティビティの各分野における最先端のイノベーションを導入した新型 BMW 5 シリーズは、とりわけスポーティで効率的、かつ先進的なモデルとして、エグゼクティブ・クラスにおける価値ある地位を確固たるものとしています。今回、新型 BMW 5 シリーズ セダンと同じく新型 BMW 5 シリーズ ツーリングにも、プラグイン・ハイブリッド駆動システムが用意されることになりました。また、4気筒エンジンまたは6気筒エンジンを搭載する全モデルに、48Vのスターター・ジェネレーターを備えたマイルド・ハイブリッド・テクノロジーが採用されます。今回の改定では、インテリアにおける注目すべき新機能に、最大 12.3 インチのコントロール・ディスプレイを組み合わせることができる表示および操作システムがあります。さらに、BMW オペレーティング・システム 7 の導入により、BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントのサービスを利用できるようになりました。例えばドライバー・アシスタント・システムにオプションのステアリング&レーン・コントロール・アシスト（アクティブ・ナビゲーションおよび同じく新機能のエマージェンシー・レーン機能のオートマチック・フォーメーション）が追加されたことで、新型 BMW 5 シリーズは自動運転への道をさらに数歩進んだこととなります。

この BMW のラインアップ中で最も伝統あるモデル・シリーズは、幅広く技術革新が行われたことで、そのサクセス・ストーリーに新たな章を記す道が開かれました。現行モデルの発売以来、BMW 5 シリーズ セダンおよび BMW 5 シリーズ ツーリングは全世界で合計 60 万台以上が販売されています。新型 BMW 5 シリーズの市場導入は 2020 年 7 月に開始される予定で、どちらのモデルもドイツ、バイエルン州にある BMW ディンゴルフィン工場生産されます。また、新型 BMW 5 シリーズ セダンは、パートナーとして製造に携わるオーストリア、グラーツのマグナ・シュタイアー社でも生産されます。中国市場専用のロング・ホイールベース仕様のセダンは、合併会社 BMW ブリリアンス・オートモーティブの瀋陽市大同工場生産されます。

**エクステリア・デザイン：存在感を増し、絶妙なスポーティ・スタイルを実現**  
BMW 5 シリーズのエクステリア・デザインは、スポーティな優美さとクリーンなサーフェスの特徴としています。緻密な変更により、セダンとツーリングの存在感や絶妙なスポーティ・スタイルをより鮮やかに表現しています。

BMW キドニー・グリルは幅と高さを増し、フロント・エプロンに向かってさらに下がり、一体型のサラウンドで周囲を取り囲んでいます。細身の輪郭のヘッドライトは、BMW の過去から現在まで一貫する路面に焦点を合わせたような外観に現代的なひね

りを加えています。2つのU字型か、あるいはオプションを装備した場合はL字型に配置された2つのデイ・ランニング・ライトが、正確かつ現代的なライト・グラフィックを生み出しています。アダプティブ・コーナリング・ライト機能とマトリックス・テクノロジーによる幻惑防止ハイビーム機能を含むBMWセレクトティブ・ビーム、さらにハイビーム・アシスタント機能を採用した新しいフルLEDヘッドライトがオプションで用意されています。またBMWレーザーライトも、同様にBMW5シリーズの全モデル・バリエーションにオプション設定されています。オプションのヘッドライトは、どのバリエーションにおいても外側のデイ・ランニング・ライトがターン・インディケーターを兼ねています。ブラックの縁取りと新しいL字型のグラフィックが、新型BMW5シリーズのテール・ライトに視覚的なインパクトを与えています。テール・ライトとブレーキ・ライトは3次元的デザインのアウター・レンズに一体化されており、光源部分を共有しています。新型BMW5シリーズの全モデルには、指定された装備ラインやエンジン・バリエーションに関係なく、台形のテールパイプ・フィニッシャーが装備されています。

### **M Sport パッケージ、BMW Individual エア・パフォーマンス・ホイール、M Sport エディションが排他性をさらに高める**

M Sport パッケージは躍動感あるプロポーションの新しいエアロダイナミクス装備品であり、フロントとリアの両方のデザインに筋肉のような造形を与えます。新しいエクステリア・カラーと、今回初めて導入されたBMW Individual エア・パフォーマンス・ホイールは、これをさらに強化します。この専用の軽量アロイ・ホイールは、その革新的な構造により重量と抗力係数を低減させます。さらに、新型BMW5シリーズの新しいM Sport エディションは、全世界で1,000台の限定生産となります。この特別なモデル・バリエーションには、M Sport パッケージ、モデル専用エア・パフォーマンス・ホイール、ドニントン・グレー・メタリック塗装などが用意されています。

**インテリア：12.3インチ・コントロール・ディスプレイ、新しいオプション装備品**  
10.25インチ（標準装備）または12.3インチ（オプション）のコントロール・ディスプレイ、デザインが刷新されたセンター・コンソールの操作部、マルチファンクション・スイッチの配置を変更した標準装備のスポーツ・レザー・ステアリング・ホイールなどが、細部まで洗練されたインテリアを強調しています。新型BMW5シリーズセダンおよび新型BMW5シリーズ ツーリングの標準装備に、拡張機能付きオートマチック・クライメート・コントロールが追加されました。

各種の調節機能を備えたMマルチファンクション・シート、新しいインテリア・トリム・ストリップ、センサテック・パーフォレーテッド・トリムのシート表皮などが、新たなオプション装備品として追加されています。

導入時点のプラグイン・ハイブリッドの選択肢を 5 モデルに増やし、新型 BMW 5 シリーズ ツーリングにも eDrive を設定、直 6 エンジンとの組み合わせも可能

2020 年秋以降、最新世代の BMW eDrive テクノロジーが 4 気筒ガソリン・エンジンと組み合わせられ、新型 BMW 530e セダン（複合モード燃費：1.8~1.7 リッター/100km、同消費電力：14.8~13.7kWh/100km、同 CO<sub>2</sub>排出量：42~39g/km）の他、新型 BMW 530e xDrive セダン（複合モード燃費：2.1~2.0 リッター/100km、同消費電力：16.4~15.9kWh/100km、同 CO<sub>2</sub>排出量：49~46g/km）、および新型 BMW 530e ツーリング（複合モード燃費：2.1~1.9 リッター/100km、同消費電力：15.9~14.9kWh/100km、同 CO<sub>2</sub>排出量：47~43g/km）、新型 BMW 530e xDrive ツーリング（複合モード燃費：2.3~2.1 リッター/100km、同消費電力：16.9~15.9kWh/100km、同 CO<sub>2</sub>排出量：52~49g/km）に搭載されます。エンジンは最高出力 135kW/184ps を発生し、電気モーターが最高出力 80kW/109ps を発生します。XtraBoost（エクストラブースト）機能により、一時的に 2 つのパワーユニットの出力を合わせて最大 215kW/292ps まで高めることができます。電気走行による航続距離は、新型 BMW 530e ツーリングが 58~62km、新型 BMW 530e xDrive ツーリングが 53~56km です。

2020 年秋に導入予定の新型 BMW 545e xDrive セダン（複合モード燃費：2.4~2.1 リッター/100km、同消費電力：16.3~15.3kWh/100km、同 CO<sub>2</sub>排出量：54~49g/km）により、プラグイン・ハイブリッド・モデルの選択肢はさらに充実します。このモデルでは出力 80kW/109ps の電気モーターと、出力 210kW/286ps の直列 6 気筒ガソリン・エンジンを組み合わせ、合計出力 290kW/394ps を発生します。新型 BMW 545e xDrive セダンの電気のみでの航続距離は、54~57km です。プラグイン・ハイブリッドの全モデルに BMW eDrive Zone デジタル・サービスが標準装備されます。これは、車両が「グリーン・ゾーン」に入ると自動的に完全電気駆動モードに切り替わるというユニークなものです。

#### 4 気筒および 6 気筒エンジン搭載モデルの全てに 48 ボルト・マイルド・ハイブリッド技術を採用

2019 年の秋、BMW 520d および BMW 520d xDrive の 2 つのモデルに初採用されたマイルド・ハイブリッド・テクノロジーは、今回より新型 BMW 5 シリーズの 4 気筒および 6 気筒エンジンを搭載する全てのモデルに採用され、燃費削減と走行快適性を改善しています。極めてパワフルな電圧 48V のスターター・ジェネレーターと第 2 のバッテリーを搭載することで、ブレーキ・エネルギーの回生量および電力量を大幅に増加させることができます。この電気エネルギーは、電装品に電力を供給するだけでなく、内燃機関の負荷を軽減させたり、パワーを高めたりするためにも使用されます。

このスターター・ジェネレーターは瞬時に 8kW/11ps の電気ブースト効果を生み出し、追い抜き（車線変更を伴わない）や追い越し（車線変更を伴う）がさらにダイナミックに行えるようになります。また、このパワフルなスターター・ジェネレーターは、定速走行時にエンジンを補助することで効率を高め、オート・スタート・ストップ時

やコースティング機能を使った走行中の快適性を向上させます。

### パワートレインとシャシー・テクノロジーを改善

最上位モデルの BMW M550i xDrive セダン（複合モード燃費：10.0～9.7 リッター/100km、同 CO<sub>2</sub>排出量：229～221g/km）のボンネットの下に搭載され、最高出力 390kW/530ps を供給する V8 エンジンの他に、新型 BMW 5 シリーズにはガソリン・エンジンとディーゼル・エンジンがそれぞれ 3 種類ずつ用意されており、そのエンジン出力の範囲は 135kW/184ps～250kW/340ps となります。ガソリン・エンジンのダイレクト・インジェクション・システムは、燃料噴射圧力を高めて効率を大幅に改善しており、ディーゼル・エンジンには 2 ステージ・ターボ過給技術を採用してよりシャープな吹け上がりを実現しています。また、全てのエンジンに 8 速ステップトロンニック・トランスミッションを標準装備しています。インテリジェント四輪駆動システム BMW xDrive は、エントリー・レベルのガソリン・エンジン搭載車を除く全モデルに標準装備、またはオプションで設定されています。

俊敏性と運動性能、あるいは走行快適性を効果的に改善するためにデザインされた、洗練されたシャシー・システムを選択することができます。オプション装備品として、M Sport サスペンション、アダプティブ M サスペンション、アクティブ・ロール・スタビライザー付きアダプティブ M サスペンション・プロフェッショナルが設定されています。オプションのインテグレイテッド・アクティブ・ステアリングの最新世代は、車速 3km/h 以下でも必要に応じて後輪操舵ができるため、ドライバーの操舵の労力が緩和されます。M Sport ブレーキを視覚的に差別化するため、ブルーのキャリパーの代わりにレッドが用意されています。

### ドライバー・アシスタント・システムに機能を追加

新型 BMW 5 シリーズのドライバー・アシスタント・システムは、長距離走行時の快適性を向上させると共に、ドライバーの視界が制限された状況での安全性を向上させます。オプションのドライビング・アシスタントに含まれるレーン・ディパーチャー・ウォーニング・システムには、ステアリング・アシスタンスを通じて元の車線に復帰させる機能が追加されました。また、新たにドライビング・アシスタント・プロフェッショナル・パッケージに含まれるステアリング&レーン・コントロール・アシスタントも更新され、アクティブ・ナビゲーションが組み合わされました。これにより、ナビゲーションのデータを使って車線変更が必要なタイミングを事前に察知し、レーン・チェンジ・アシスタントを使って簡単に車線変更を行えるようになります。また、自動車専用道路で車列の最後尾に付いた際、最適な車線に車両を誘導してくれる新しい機能、「エマージェンシー・レーンのオートマッチック・フォーメーション機能（緊急自動車線選択機能）」も用意されました。

パーキング・アシストの機能範囲が拡大され、最大 50 メートルまでの距離を自動操舵

しながら後退できる「リバース・アシスト」が追加されました。新しいドライブ・レコーダーでは、ドライバーが車両周辺の様子を撮影して保存することができます。また新たに、車両周辺を立体的に可視化してメーター・パネル内に表示することで、現在の交通状況、ドライバー・アシスタント・システムのステータス、およびそれらが提供する可能性のある回避コースをより詳細に把握することができるようになりました。

### 新しいデジタル・サービス：BMW マップス、BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタント、スマートフォン・インテグレーション、リモート・ソフトウェア・アップグレード

BMW 5 シリーズに標準装備される BMW ライブ・コックピット・プラスとオプション装備品の BMW ライブ・コックピット・プロフェッショナルのいずれも新たに BMW オペレーティング・システム 7 を採用しており、さらに多くのデジタル・サービスが提供されます。新しいクラウド・ベースのナビゲーション・システムである BMW マップスは、ルートや到着時間を驚くべき早さと正確性で計算し、短いインターバルでリアルタイム交通情報を更新できるようになっただけでなく、任意の単語を入力してドライバーが目的地を検索できるようになりました。BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントも機能が拡張され、新型 BMW 5 シリーズに標準装備されました。

スマートフォン・インテグレーション機能が標準装備され、アップル・カープレイおよび 안드로이드・オートの両方に対応しました。リモート・ソフトウェア・アップグレードも新機能のひとつであり、車両機能の強化や追加のデジタル・サービスを無線で取り込めるようになりました。

性能、燃費、消費電力、CO2 排出量の数値はすべて暫定値です。

燃費、CO2 排出量、消費電力量の数値は、欧州規格 (EC) 2007/1715 に準じた方法で測定したものです。これらの数値はドイツ国内向け基本装備を装着した車両による計算値であり、記載されている数値の範囲は、選択されたホイールおよびタイヤのサイズ、オプション装備の違いを考慮したものです。これらの数値は、その構成に応じて変化する場合があります。

これらの数値は、新しい WLTP テスト・サイクルに基づいて算出したものであり、比較のために NEDC に換算しています。これらの車両では、税その他の CO2 排出量が考慮される課金の評価に際して、ここに示した値とは異なる数値が該当することがあります (国別法規によって異なります)。

新型乗用車の燃費および CO2 排出量の公称値の詳細は「新型乗用車の燃費、CO2 消費量、電力消費量に関するガイドライン」(Leitfaden über den Kraftstoffverbrauch, die CO2-Emissionen und den Stromverbrauch neuer Personenkraftwagen) に記載されています。この資料はすべての販売店、Deutsche Automobil Treuhand GmbH (DAT) (Hellmuth-Hirth-Str. 1, 73760 Ostfildern-Schramhausen) および <https://www.dat.de/co2/> から無料で入手できます。